

「挑戦」と「成長」
至学館大学

SHIGAKKAN UNIVERSITY

2025年度

学校推薦型選抜
入学者選抜試験
募集要項



■ アドミッション・ポリシー

至学館大学は、「健康力」、「知的視力」、「社会力」、「自己形成力」及び「当事者力」の5つの力を総合して応用・展開できる『人間力の形成』を教育理念としています。すなわち、『真理と正義にもとづく価値観と倫理観をもち、広い視野と科学的な知識にもとづいた自己実現と人々の幸福のために寄与・貢献できる人間力の形成』です。具体的には、「主体的な発想のもと、心身ともに健全でたくましく、「生きる力」、「行動力」、「仲間愛」に溢れ、そして諦めないで何ごとにも「チャレンジする精神」をもった学生をひとりでも多く育てる」ことを教育目標としています。本学では、このような教育理念と教育目標を理解した上で、常に主体的に学び、何事にも積極的にチャレンジしようとする探求心旺盛な人の入学を望んでいます。

[健康科学部]

健康科学部は、『豊かな教養とともに、各学科のそれぞれの分野における深い専門知識と実践力を身につけ、健全な心身に裏付けられた人間力をもって、人々の健康実現のために積極的に寄与・貢献できる人間の育成』を教育目標としています。そのため、各学科ではそれぞれの専門的な知識を修得するのみならず、豊富な実学的科目(実験、実習、実技、演習等)を置いて、できるだけ実践力を身につけるための特色ある教育を展開しています。健康科学部では、将来、人々の健康実現のために積極的に寄与・貢献したいという強い志のある人の入学を望んでいます。学部で学ぶにあたっては、高等学校で文系・理系を問わず多くの科目を広く学び、履修したすべての教科の基礎学力を身につけておくことを望みます。

■ 栄養科学科(管理栄養士養成課程)〈入学定員/80名〉

栄養科学科は、『健康づくりのための栄養指導者として豊かな人間性と栄養・運動に関する高度な専門知識を身につけ、人々の健康実現に寄与・貢献できる人間の育成』を教育目標としています。

また、本学科は、栄養士・管理栄養士養成課程並びに栄養教諭免許の取得課程を有するとともに、健康運動実践指導者の資格取得も可能で、将来、病院、福祉施設、学校及び企業(スポーツ関連施設を含む)等において健康指導を行うための栄養や運動に関する高度な専門知識と実践力を身につけるための特色ある教育を展開しています。そのため、栄養科学科では強い目的意識のもとに次のような志のある人を求めています。

1. 栄養科学に関する高度な専門知識及び技術を身につけ、人々の健康づくりに寄与・貢献できる管理栄養士を目指す人。
2. 栄養と運動・スポーツとの関わりについて関心をもち、将来、スポーツチームやスポーツクラブ等の運動・スポーツの分野で管理栄養士を目指す人。
3. 疾病の予防・治療と栄養との関係について関心をもち、将来、病院や福祉施設等の臨床栄養の分野で管理栄養士を目指す人。
4. 子どもの食育に関心をもち、将来、保育所・幼稚園の栄養士や小・中学校の栄養教諭を目指す人。
5. 食品の調理、加工や機能性成分等に関心をもち、将来、給食現場での食事提供サービスのほか、食品関連企業での品質管理や商品開発等を目指す人。

本学科で学ぶにあたっては、高等学校までに生物や化学、家庭科などに関連する科目から「ヒトの体の構造と機能」、「物質の構造と性質」、「栄養」などについてしっかりと学んでおくことを望みます。

入学試験では、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について、以下のような観点で評価します。

(1) 知識・技能

食物や栄養に関する専門的知識や技能を学修するためには、高等学校等の教育課程において幅広く学んでいることが重要です。

入学試験では、栄養科学科で学ぶための基礎となる国語、数学、英語のほか、生物、化学などの基礎知識・技能をどれだけ身につけているかによって判定します。

(2) 思考力・判断力・表現力

栄養指導を行うためには、対象者の健康状態や食事摂取状況等を的確に把握した上で必要な改善・方策について思考・判断し、対象者に対して適切に表現しながら伝える能力が重要です。

入学試験では、これらの思考・判断・表現力等を修得するための基礎的な能力がどれだけ身につけているかによって判定します。

(3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

栄養の指導者として社会に寄与・貢献して行くためには、栄養科学に関する専門知識を修得するのみでなく、人々の健康増進や疾病予防に関する課題発見やその解決のために積極的に取り組み、他者と協働して学ぶ姿勢が必要です。

入学試験では、これらに関する専門知識や技能を学ぶために積極的に取り組み姿勢・態度をもっているかどうかによって判定します。

■ こども健康・教育学科〈入学定員/60名〉

こども健康・教育学科は、『心身ともに健全な子どもを育てるための指導者・支援者として豊かな人間性と子どもの成長・発達に関する高度な専門知識を身につけ、人々の健康実現に寄与・貢献できる人間力の育成』を教育目標としています。

また、本学科は、保育士資格の他に幼稚園・小学校教諭及び中学校教諭(保健体育)の免許取得課程を有する他、テーマパーク・出版・映像など子どもの創造性を育むアミューズメント事業に関わることを目指す学生に対して、こころからの発達、子どもを取り巻く社会や環境、子どもの文化、運動や栄養、という幅広い分野の基礎知識を獲得し、将来ある子どもに対して、科学的かつ効果的に指導・支援・制作等ができる高度な専門知識と実践力を身につけるための特色ある教育を展開しています。

そのため、こども健康・教育学科では強い目的意識のもとに次のような志のある人を求めています。

1. 乳・幼児期から児童期における子どもの成長・発達に関心をもち、将来、保育士・幼稚園及び小学校の教員を目指す人。
2. 児童期から青少年期における子どもの成長・発達に関心をもち、将来、小学校及び中学校(保健体育)の教員を目指す人。
3. 子どもの発育・発達に関心をもち、将来、地域における子どもの健康・体育・食育に関する指導者を目指す人。
4. こどもの創造性を育むアミューズメント事業の企画・制作に関わり、将来、子どもの幅広い成長を支援する職業を目指す人。

本学科で学ぶにあたって、カリキュラム・ポリシーに沿って設定されている「こども学」、「こころからだ」、「社会と環境」、「遊び・文化・アミューズメント」、「運動と栄養」、「発達・教育支援」という多様なカリキュラムが準備されていることから、以下の学力を身につけておくことを望みます。

入学試験では、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について、以下のような観点で評価します。

(1) 知識・技能

高等学校の教育課程を幅広く学修し、学修に必要な基本的な知識・技能を身につけていることを求めます。

入学試験では、こども健康・教育学科で学ぶための基礎となる国語、英語、生物・化学および数学の基礎知識やその他の教科全般についての基礎知識・技能がどれだけ身につけているかによって判定します。

(2) 思考力・判断力・表現力

子どもへの指導や支援等を科学的かつ効果的に行うためには、高等学校までに学修した知識・技能を活用し、さらに様々な見方・考え方を働かせて課題を自ら発見し、解決に向けて探求するための基本的な思考力・判断力を身につけ、考えや成果等を発信するための基本的な表現力を身につけていることを求めます。

入学試験では、これらの基本的な思考力・判断力・表現力がどれだけ身につけているかによって判定します。

(3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

子どもに関わる現場で活動するためには、自ら主体的に行動するとともに、グループワーク等により他者と協力して問題解決を図る態度を身につけていることを求めます。

入学試験では、将来のある子どもに対して、科学的かつ効果的に指導・支援・制作等の専門知識・技能を学ぶ姿勢・態度及び心構えがあるかどうかによって判定します。

その他、高等学校での授業や課外活動、ボランティア活動等を通して、子ども自身及び周囲の環境に対する関心と指導・支援に関わる意欲を有していることも重要です。

■ 体育科学科〈入学定員/100名〉

体育科学科は、『健康の保持・増進を基礎とし、青少年期を中心とした競技スポーツ活動を安全で科学的にサポートするための指導者として豊かな人間性と高度な専門知識と実践力を身につけ、人々の健康実現に寄与できる人間力の育成』を教育目標としています。
そのため、これらの教育目標を理解し、強い目的意識のもとに主体的に学び、次のような志のある人を求めています。

1. 競技スポーツ活動に関心を持ち、安全で科学的に競技力の向上を図るための専門的な知識と実践力を身につけた人間力豊かなアスリートや指導者を目指す人。
2. 競技スポーツ選手の身体ケアやコンディショニング等に関心を持ち、スポーツ選手をサポートするための専門的な知識と技能を身につけた人間力豊かな指導者を目指す人。
3. 学校体育に関心を持ち、こどもたちの体育・スポーツ活動を安全・安心に指導するための専門的な知識と実践力を身につけた人間力豊かな指導者を目指す人。

本学科で学ぶにあたっては、競技力の向上、スポーツ障害、体育実技指導等、競技スポーツ活動に関する多彩なカリキュラムが展開されることから、受験生には以下のような学力を身につけておくことを望みます。

入学試験では、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について、以下のような観点で評価します。

(1) 知識・技能

多様な人々とのコミュニケーションを通じて協働する際に必要となる国語、英語の基礎的な知識や、身体の構造や機能等を客観的に理解し分析する際に必要となる数学及び生物・化学の基礎的な知識を有していること。また、競技スポーツ活動に関する学修が学びの中心であるため、保健体育の基礎的な知識・技能。

(2) 思考力・判断力・表現力

これまでで学修した知識・技能を活用し、本学科の学修の過程で様々な課題を自ら発見し、解決に向けて探求し、成果等を発信する際に必要となる、思考力・判断力・表現力。

(3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

体育や課外活動で学んだチームワークを活用し、将来の目標を達成するために、自ら主体的に行動し、他者と協力して問題解決を図る態度。

その他、高等学校での授業や課外活動等を通して、競技スポーツ活動に対する関心と意欲を有していることも重要です。

本学科の入試において受験生に求める学力としては、以下の5つの観点で評価します。

1. 「国語、英語、数学及び生物・化学の基礎的な知識」
2. 「保健体育の基礎的な知識・技能」
3. 「思考力・判断力・表現力」
4. 「主体的に行動し、他者と協力して問題解決を図る態度」
5. 「競技スポーツ活動に対する関心と意欲」

■ 健康スポーツ科学科〈入学定員/150名〉

健康スポーツ科学科は、『健康の保持・増進のための運動・スポーツの指導者として豊かな人間性と高度な専門知識を身につけ、人々の健康実現に寄与・貢献できる人間力の育成』を教育目標としています。

また、本学科は、中学校や高等学校教諭(保健体育)の免許取得課程や健康運動・障害者スポーツ・専門スポーツ等の各種指導者資格を取得する課程を有しています。

これらの課程では、学校や各種施設及び地域におけるスポーツ・健康運動等の指導・運営に関する高度な専門知識とともに、より効果的で科学的な指導を行うための実践力が身につくような特色ある教育を展開しています。

そのため、健康スポーツ科学科では強い目的意識のもとに次のような志のある人を求めています。

1. 学校体育や競技スポーツに関心を持ち、将来、体育・スポーツの分野における専門的な知識と実践力を身につけた人間力豊かな指導者を目指す人。
2. 生涯を通じた健康の保持・増進や今日的な健康問題に関心を持ち、将来、健康運動指導に関する専門的な知識と実践力を身につけた人間力豊かなエキスパートを目指す人。
3. 運動・スポーツ施設の運営や環境整備、メディア発信、イベント企画等に関心を持ち、将来、運動・スポーツ活動を側面からサポートするための専門的な知識と実践力を身につけた人間力豊かなプロデューサーを目指す人。

本学科で学ぶにあたっては、高等学校での授業や課外活動のみならず、日常生活においても健康づくり・体育・スポーツ活動の指導や運営に関心を高めておくことを望みます。

入学試験では、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について、以下のような観点で評価します。

(1) 知識・技能

健康・スポーツに関連する分野において専門的に学修するためには、高等学校の教育課程において幅広く学んでいることが重要です。入学試験では、特に健康・スポーツに関連する分野で学ぶための基礎となる国語、英語、数学および生物・化学の基礎知識や体育・スポーツの技能がどれだけ身に付いているかによって判定します。

(2) 思考力・判断力・表現力

健康・スポーツに関連する分野の指導や支援等を効果的に行うためには、選手や健康運動実践者等の心身の状態を考え、的確な指導法やトレーニング法等を判断し、それを適切に表現して伝える力が重要です。

入学試験では、健康の保持・増進、競技力の向上、スポーツの振興等における活動を行う上で必要な思考・判断・表現力等を修得するための基礎的な能力がどれだけ身につけているかによって判定します。

(3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

健康・スポーツの指導者や支援者として社会に寄与・貢献するためには、自らがスポーツ活動を経験しているか、あるいは指導していることが重要です。

入学試験では、運動能力・技能の測定や指導法につながる専門知識を積極的に学ぶ姿勢や心構えがあるかどうかによって判定します。

多様で受験しやすい、 至学館の入試制度

TOPIC 01 自分の得意科目を生かせる!

■ 公募制一般推薦入試(前期)は、小論文だけではなく 得意科目での挑戦もできる。

小論文と科目試験から選択が可能。さらに体育科学科と健康スポーツ科学科を受験する方は、**運動能力評価型(運動能力テスト)**と**競技成績評価型(スポーツ競技成績)**を併願することができます。

こんな人に向いています!

- 得意科目のある人
- 小論文が得意な人
- 共通テスト利用入試や一般入試との併願を考えている人



さらに! 公募制一般推薦入試は、試験日程が分かれていますので、**複数学科の併願も可能**。また、**資格・活動推薦入試も併願**できる!

- 資格・活動推薦入試は、資格取得や諸活動(ボランティア、文化・芸術、生徒会、**部活動(運動系)**[選手、コーチ、マネージャー等])の実績が対象となります。

TOPIC 02 経済的負担が少なく何度でも受験ができる!

■ W判定やフク割で複数受験がしやすく、合格のチャンスが拡大!

至学館大学入試の3つのメリット

おトクな検定料

フク割

複数回出願をしても、1回分の入学検定料のみで受験が可能。

複数回出願可

**NEXT
ENTRÉE**

2回目以降の出願は、エントリーシートと前回使用の「受験票」を送るだけ。

カンタン出願

W判定

一般入試(前期)の場合、3科目型を受験すれば、2科目型は出願するだけで合否判定。

つまり、入学検定料**1回分35,000円**で、**何度でも**チャレンジできる!

case 1	入試方式	AO入試	NEXT ENTRÉE 公募制 一般推薦入試	NEXT ENTRÉE 一般入試	合計		
AO入試受験後に、 2つの入試を 受験した場合	入学検定料	35,000円	35,000円	35,000円	= 105,000円	70,000円 の負担軽減	
	フク割	35,000円	0円	0円	= 35,000円		
case 2	入試方式	一般入試(前期)		共通テスト利用入試(前期)		共通テスト プラス入試	合計
一般入試と同時に 3つの入試を 出願した場合	入学検定料	3科目型	2科目型	3科目型	2科目型	35,000円	= 135,000円
	フク割	35,000円	35,000円	15,000円	15,000円	35,000円	= 135,000円
	フク割	35,000円	0円	0円	0円	0円	= 35,000円

入試方式別 入試カレンダー・募集定員

2024年

学校推薦型選抜		募集定員				10月	11月	12月	
		栄養科学科	こども健康・教育学科	体育科学科	健康スポーツ科学科				
公募制 一般推薦入試	(前期)	17名	15名	20名	32名	出願期間 10/21(月)～ 10/28(月)	試験日 栄養・健スポ:11/3(日) こども・体育:11/4(月・振休)	合格発表日 11/29(金)	
	(後期)	2名	1名	2名	2名			出願期間 12/2(月)～ 12/9(月)	試験日 栄養・健スポ:12/14(土) こども・体育:12/15(日)
資格・活動推薦入試		若干名	若干名	若干名	若干名	出願期間 10/21(月)～ 10/28(月)	試験日 11/2(土)	合格発表日 11/29(金)	

CONTENTS

アドミッション・ポリシー	P.01
入試トピックス	P.03
入試方式別 入試カレンダー・募集定員	P.04
公募制一般推薦入試	P.05
資格・活動推薦入試	P.07
入学願書、振込依頼書の記入例、封入について	P.09
入学検定料振込方法	P.09
試験当日の注意事項	P.10
本学の入学者選抜の対応について	P.11
特別措置および身体に障がいがある方への修学相談	P.11
試験会場および交通案内・宿泊について	P.12
合格発表について	P.13
インターネットによる合否案内	P.13
出身学校への情報開示について	P.13
個人情報の取扱いについて	P.13
入学手続について	P.14

[学校推薦型選抜] 公募制一般推薦入試 併願可能

公募制一般推薦入試は、出身学校長が推薦する者を対象とした公募による入試です。
入学志願者の基礎学力や資質、意欲を総合的に審査する入試です。

出願資格

次の要件をすべて満たす者。

- ①高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、または2025年3月卒業見込みの者。
- ②学校長が学力・人物とも優良な志願者として推薦する者。

選考方法

区分	学 科	学習成績の状況 (50点)	基礎学力検査(100点)			適性検査(50点) (志望理由書含む)	満点
前期	栄養科学科	全体の学習 成績の状況 ×10	数 学	「数学I, 数学A(図形の性質, 場合の数と確率)」	1科目 選択	面接 [食物・栄養・健康 問題を含む]	200点 満点
			理 科	「化学基礎」または「生物基礎」			
			小論文	食物・栄養・健康に関する基礎的内容			
	こども健康・ 教育学科		英 語	「英語コミュニケーションI, 英語コミュニケーションII, 論理・表現I」	1科目 選択	面接 [こどもに関わる 健康・教育問題を含 む]	200点 満点
			国 語	「現代の国語, 言語文化(古文, 漢文を除く), 論理国語」			
			数 学	「数学I, 数学A(図形の性質, 場合の数と確率)」			
	体育科学科 健康スポーツ 科学科		英 語	「英語コミュニケーションI, 英語コミュニケーションII, 論理・表現I」	1科目 選択	運動能力評価型 or 競技成績評価型	200点 満点
			国 語	「現代の国語, 言語文化(古文, 漢文を除く), 論理国語」			
			数 学	「数学I, 数学A(図形の性質, 場合の数と確率)」			
	小論文	体育科学科: 体育、運動・スポーツに関する基礎的内容 健康スポーツ科学科: 健康・スポーツに関する基礎的内容					

注) 旧教育課程履修者については、数学において、「旧数学I・旧数学A」共通範囲で出題します。

後期	栄養科学科	全体の学習 成績の状況 ×10	小論文	食物・栄養・健康に関する基礎的内容	面接 [食物・栄養・健康 問題を含む]	200点 満点
	こども健康・ 教育学科		小論文	こどもに関する今日的な内容	面接 [こどもに関わる 健康・教育問題を含 む]	200点 満点
	体育科学科		小論文	体育、運動・スポーツに関する基礎的内容	運動能力評価型 or 競技成績評価型	200点 満点
	健康スポーツ 科学科		小論文	健康・スポーツに関する基礎的内容		

運動能力テスト(体育科学科、健康スポーツ科学科で運動能力評価型を受験する場合)

基礎運動能力で実施するテスト。試験官の指示のもと実技テストを行います。

学科	種目	50m 走	持久走*	握力	長座体前屈	反復横跳び	立ち幅跳び	ハンドボール投げ	上体起こし
体育科学科		●	●		●	●	●	●	●
健康スポーツ科学科			●	●	●	●	●		

注) 体育科学科の受験者は、試験当日、●のついた種目の中から3種目以上選択して実施。成績上位3種目を判定に使用します。

健康スポーツ科学科の受験者は、試験当日、●のついた全種目実施して総合評価を行います。

* 男子:1,500m、女子:1,000m

競技成績評価(体育科学科、健康スポーツ科学科で競技成績評価型を受験する場合)

高等学校3年間のスポーツ競技成績を点数化して評価します。

体育科学科、健康スポーツ科学科の適性検査は2種類あり。併願可能。

運動能力テストを点数化する **運動能力評価型**

スポーツ競技成績を点数化する **競技成績評価型**

> 入学検定料は1回分 **35,000**円のみ

試験日が異なる他学科との併願も可能です。

試験時間割

入室時間	基礎学力検査	適性検査
10:10まで	10:30～11:30	13:00～

注) 試験を終えた受験者は順次帰宅してください。

◎昼食について：試験会場では、学生食堂の営業は行いませんので各自持参してください。

募集定員

学 科	募集定員	
	前期	後期
栄養科学科	17名	2名
こども健康・教育学科	15名	1名
体育科学科	20名	2名
健康スポーツ科学科	32名	2名

試験日程

区分	出願期間	試験日	試験会場	合格発表日	手続締切日
前期	2024年10/21(月)～10/28(月)	栄養科学科、健康スポーツ科学科:11/3(日) こども健康・教育学科、体育科学科:11/4(月・振休)	本学	11/29(金)	入学金:12/6(金) 手続金:12/17(火)
後期	2024年12/2(月)～12/9(月)	栄養科学科、健康スポーツ科学科:12/14(土) こども健康・教育学科、体育科学科:12/15(日)	本学	12/20(金)	入学金:12/27(金) 手続金:2025年 1/10(金)

注1) 出願最終日消印有効。 注2) 合否結果は、本人へ郵送にて通知します。

入学検定料、出願書類、出願方法

(1) 入学検定料

35,000 円 振込方法については、P.09を参照してください。

出願期間内に金融機関から指定する振込先へ受験生の氏名で入学検定料を振り込んでください。

※ 入学検定料の振り込みの際に振込手数料が別途必要となります。ご利用の際は、振込依頼人様でご負担ください。

(2) 出願書類

- ① 入学願書
 - ・ 所定用紙「学校推薦型選抜入学願書 (I 票)、写真票 (II 票)、受験票」に必要事項を記入してください。
 - ・ 出願前3ヵ月以内に撮影した写真 (上半身正面向き無背景、カラー枠なし縦4cm×横3cm) を用意して、写真票 (II 票) に貼付してください。
- ② 調査書
 - ・ 文部科学省指定様式で学校長が証明し作成・厳封してください (出願前3ヵ月以内、開封無効)。
 - (高等学校等在学中に留学により単位認定を受けた者については、調査書に認定単位数を明記したものを提出すれば、外国の学校の成績証明書のコピーは不要)
- ③ 推薦書
 - ・ 所定用紙 (B票) に学校長が署名捺印し作成・厳封してください (出願前3ヵ月以内、開封無効)。
- ④ 志望理由書
 - ・ 所定用紙 (A票) に本人が直筆で記入してください。
- ⑤ 返信用封筒
 - ・ 長3封筒の表面に受験票在中封筒 (表面) を貼付し、本人の住所・氏名・郵便番号を明記してください。
 - ・ 760円分の切手を貼付してください。(10/1より郵便料金改定のため注意してください)
- ⑥ **体育科学科、健康スポーツ科学科で競技成績評価型を受験する方のみ必要**
 - ・ スポーツ競技歴………所定用紙 (C票) に高等学校等在籍時のスポーツ競技歴を記入してください。
 - ・ スポーツ競技成績証明書…所定用紙 (D票) にスポーツ競技成績を客観的に証明することができる資料を貼付してください。

(3) 出願方法

- ① 角2封筒に送付用封筒 (表面・裏面) を貼付し、出願封筒を準備してください。
- ② 送付用封筒 (裏面) の記載書類を確認してください。
- ③ 出願書類の欠落、記入漏れや誤字・脱字について送付前にしっかりと確認してください。
- ④ **出願書類が全て揃ったことを確認したら、書類を折り曲げずに、送付用封筒に書類一式を封入し、簡易書留速達郵便で「入試・広報課」宛に送付してください (必ず個人単位で送付してください)。**
簡易書留受領書等は入試が終わるまで大切に保管してください。
なお、「入試・広報課」窓口にも提出可 (窓口受付時間9:00～17:00。ただし、土曜日・日曜日・祝日を除く)。
- ⑤ 出願できる学科は1学科です。ただし、受験日が異なる場合、併願ができます (11/3に健康スポーツ科学科を受験し、11/4に体育科学科を受験する等)。ただし、試験が同日であったり出願後であったりする場合は、認められません。
- ⑥ 出願書類中、一つでも不足や不備がある場合は受け付けできませんので、必ず書類の確認をしてから郵送してください。
- ⑦ 一度受理した出願書類および払い込まれた入学検定料は、いかなる理由があっても一切返還しません。

願書記入上の注意

所定用紙を使用してください。また、願書、写真票、受験票は切り離さないで提出してください。

出願書類に不一致の項目がある場合、入学願書 (I 票) を正として受理しますので、間違いのないよう記入してください。

◎記入上の注意および記入例については、P.09を参照してください。

資格・活動推薦入試との同時出題も可能です。

資格・活動推薦入試は、資格取得や諸活動

NEW

(ボランティア、文化・芸術、生徒会、部活動(運動系)[選手、コーチ、マネージャー等])の実績が対象となります。

[学校推薦型選抜] 資格・活動推薦入試 併願可能

資格・活動推薦入試は、高校時代の資格取得や社会活動の実績を重視し、学業成績が優良で、出身学校長が推薦する者を対象として実施する入試です。

出願資格

次の要件をすべて満たす者。

- ①高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、または2025年3月卒業見込みの者。
- ②学校長が学力・人物とも優良な志願者として推薦する者。
- ③本学が指定する学業成績基準および資格・活動基準を満たしている者。

●学業成績基準

出身学校での全体の学習成績の状況が3.0以上の者。

ただし、**体育科学科、健康スポーツ科学科を志望する者は、上記の条件に加え保健体育の学習成績の状況が3.5以上である者に限る。**

●資格・活動基準

次の①～⑤のうち、1つ以上に該当する者。

- ① ボランティアなどの地域社会活動、文化・芸術活動、生徒会活動等において活躍した者。
- ② 学芸、弁論等の大会・コンクール・展覧会等において実績を有する者。
- ③ **部活動(運動系)もしくは地域のスポーツクラブなどでの活動が2年以上ある者。**
- ④ **部活動(運動系)もしくは地域のスポーツクラブなどでコーチ、マネージャーなどの活動が2年以上ある者。**
- ⑤ 本学が指定する下記の資格を1つ以上有する者(指定する資格は、学科ごとに異なる)。

資格・検定	主催団体等	級・スコア	栄養科学科	こども健康・教育学科	体育科学科	健康スポーツ科学科
实用英語技能検定	日本英語検定協会	1700点以上	●	●	●	●
GTEC	(株)ベネッセ コーポレーション	2023/3/31以前に受験	690点以上	●	●	●
		2023/4/1以降に受験	680点以上	●	●	●
TOEIC(LR&SW)	IIBC国際ビジネスコミュニケーション協会	625点以上	●	●	●	●
TOEIC Bridge(LR&SW)	IIBC国際ビジネスコミュニケーション協会	129点以上	●	●	●	●
TOEFL iBT	CIEE国際教育交換協議会	42点以上	●	●	●	●
英語検定	全国商業高等学校協会	2級以上	●	●	●	●
実用数学技能検定	日本数学検定協会	準2級以上	●	●	●	●
日本漢字能力検定	日本漢字能力検定協会	準2級以上		●	●	●
簿記検定	日本商工会議所	3級以上		●	●	●
簿記能力検定	全国経理教育協会	2級以上		●	●	●
簿記実務検定	全国商業高等学校協会	2級以上		●	●	●
応用情報技術者試験	経済産業省		●	●	●	●
基本情報技術者試験	経済産業省		●	●	●	●
ITパスポート試験(iパス)	経済産業省		●	●	●	●
情報処理検定(ビジネス情報、プログラミング)	全国商業高等学校協会	2級以上	●	●	●	●
情報技術検定	全国工業高等学校長協会	3級以上	●	●	●	●
家庭科食物調理技術検定	全国高等学校家庭科教育振興会	2級以上	●	●		
家庭科保育技術検定	全国高等学校家庭科教育振興会	2級以上		●		
日本農業技術検定	日本農業技術検定協会	3級以上	●	●		

選考方法

学 科	選考内容				満点
全学科	学習成績の状況(10点)	小論文(40点)	面接(20点)	資格・活動評価(30点)	100点

試験時間割

入室時間	小論文	面接
9:10まで	9:30～10:30	10:45～

注) 面接を終えた受験者は順次帰宅してください。

募集定員

学 科	募集定員
栄養科学科	若干名
こども健康・教育学科	若干名
体育科学科	若干名
健康スポーツ科学科	若干名

試験日程

出願期間	試験日	試験会場	合格発表日	手続締切日
2024年10/21(月)～10/28(月)	11/2(土)	本学	11/29(金)	入学金:12/6(金) 手続金:12/17(火)

注1) 出願最終日消印有効。 注2) 合否結果は、本人へ郵送にて通知します。

入学検定料、出願書類、出願方法

(1) 入学検定料

35,000 円 振込方法については、P.09を参照してください。

出願期間内に金融機関から指定する振込先へ受験生の氏名で入学検定料を振り込んでください。

※ 入学検定料の振り込みの際に振込手数料が別途必要となります。ご利用の際は、振込依頼人様でご負担ください。

(2) 出願書類

- ① 入学願書
 - ・ 所定用紙「学校推薦型選抜入学願書（Ⅰ票）、写真票（Ⅱ票）、受験票」に必要事項を記入してください。
 - ・ 出願前3ヵ月以内に撮影した写真（上半身正面向き無背景、カラー枠なし縦4cm×横3cm）を用意して、写真票（Ⅱ票）に貼付してください。
- ② 調査書
 - ・ 文部科学省指定様式で学校長が証明し作成・厳封してください（出願前3ヵ月以内、開封無効）。
 - （高等学校等在学中に留学により単位認定を受けた者については、調査書に認定単位数を明記したものを提出すれば、外国の学校の成績証明書のコピーは不要）
- ③ 推薦書
 - ・ 所定用紙（B票）に学校長が署名捺印し作成・厳封してください（出願前3ヵ月以内、開封無効）。
- ④ 志望理由書
 - ・ 所定用紙（A票）に本人直筆で記入してください。
- ⑤ 活動歴、実績証明書または資格取得証明書
 - ・ 出願資格③の資格・活動基準①、②、③、④の場合は、所定用紙（E票）に高等学校等在籍時の活動歴、および実績証明を記入してください。
 - ・ 出願資格③の資格・活動基準⑤の場合は、資格を取得していることを証明するもの。
- ⑥ 返信用封筒
 - ・ 長3封筒の表面に受験票在中封筒（表面）を貼付し、本人の住所・氏名・郵便番号を明記してください。
 - ・ 760円分の切手を貼付してください。（10/1より郵便料金改定のため注意してください）

(3) 出願方法

- ① 角2封筒に送付用封筒（表面・裏面）を貼付し、出願封筒を準備してください。
- ② 送付用封筒（裏面）の記載書類を確認してください。
- ③ 出願書類の欠落、記入漏れや誤字・脱字について送付前にしっかりと確認してください。
- ④ 出願書類が全て揃ったことを確認したら、書類を折り曲げずに、送付用封筒に書類一式を封入し、簡易書留速達郵便で「入試・広報課」宛に送付してください（必ず個人単位で送付してください）。
簡易書留受領書等は入試が終わるまで大切に保管してください。
なお、「入試・広報課」窓口へ提出も可（窓口受付時間9:00～17:00。ただし、土曜日・日曜日・祝日を除く）。
- ⑤ 出願できる学科は1学科とし、出願後の志望学科の変更は一切できません。
- ⑥ 出願書類中、一つでも不足や不備がある場合は受け付けできませんので、必ず書類の確認をしてから郵送してください。
- ⑦ 一度受理した出願書類および払い込まれた入学検定料は、いかなる理由があっても一切返還しません。

願書記入上の注意

所定用紙を使用してください。また、願書、写真票、受験票は切り離さないで提出してください。

出願書類に不一致の項目がある場合、入学願書（Ⅰ票）を正として受理しますので、間違いのないよう記入してください。

記入上の注意および記入例については、P.29を参照してください。

公募制一般入試（前期）との同時出願も可能です。

試験当日の注意事項

交通について

- ① 試験会場までの交通案内はP.12を参照してください。
- ② 天候等による交通機関への影響に十分留意し、遅刻のないように注意してください。
- ③ 公共交通機関の遅延によって試験に遅れる場合は、遅延証明書をお持ちください。
- ④ 本学には駐車場がありません。また道路の渋滞による遅刻の可能性も考えられますので、自家用車の利用はご遠慮ください。

持参する物

- 受験票** ・受験票を忘れたり、紛失したり、または受験に向かうまでに受験票が届かなかった場合は、試験当日、各試験会場の係員に申し出て、仮受験票の発行を受けてください。
- 筆記用具** ・HBの黒鉛筆またはシャープペンシル、プラスチック消しゴム。
・下敷き、定規、コンパス、電卓、辞書等の使用は認めません。
- マスク** ・マスク着用の判断は各自にお任せします。
・写真照合の際に、監督者の指示によりマスクを一時的に外していただきます。
- 時計** ・時計以外の機能が付いたものの使用は認めません。
また、携帯電話、スマートフォン等を時計として使用することもできません。
- 昼食** ・本学では、学生食堂の営業は行いませんので、各自持参してください。なお、ゴミはお持ち帰りください。
- その他** ・公募制一般推薦入試で体育科学科、健康スポーツ科学科で運動能力評価型(運動能力テスト)を受験される方は、受験案内に記載する実技試験用服装および用具。

試験室への案内

- ① 試験室への案内は、掲示・受験案内・係員の誘導などにより行います。
- ② 試験開始20分前までに所定の試験室へ入室し、座席に着くようにしてください。

受験上の注意事項

- ① 遅刻は、試験開始後20分以内を限度に入室を認めます。
なお、公共交通機関の遅延の場合は、遅延証明書をお持ちください。
- ② 試験室では、受験番号と机上の番号を確認し、机上に受験票を表向きに置き着席してください。
- ③ 志願者以外の者が志願者本人になりすまして受験することは不正行為にあたり、当該受験は無効になります。
- ④ 面接については、試験当日担当者より指示します。
- ⑤ 解答用紙の受験番号が無記入・誤記入の場合は無効となります。
- ⑥ マークシート方式の解答用紙について(公募制一般推薦入試)
 - ・HBの黒鉛筆またはシャープペンシルで記入してください(HB以外は使用しないでください)。
 - ・折り曲げたり、破ったりしないように扱ってください。
 - ・解答欄以外には記入しないでください。
- ⑦ 試験中は、原則として途中退場は認めません。
ただし、試験中に体調が悪くなった場合は、すぐに試験監督者に申し出てください。
- ⑧ 携帯電話等の機器については、試験会場内での使用を禁止しますので、必ず電源を切ってください。
- ⑨ ケガ・病気等で通常の試験室での受験に支障がある方は、事前に下記まで連絡してください。

至学館大学 入試・広報課 TEL:0562-46-8861〈直通〉

本学の入学者選抜の対応について

この募集要項の記載内容から変更が生じる場合がありますので、[本学ホームページ\(受験生応援サイト\)](#)にて必ずご確認ください。
ホームページは随時更新しますので、最新の情報をご確認ください。

■ 受験者へのお願い

- (1) 体調管理について
受験に備えて、各自で以下のような体調管理を行ってください。
 - ・ 発熱・咳等の症状がある場合は、医療機関での受診を行う。
 - ・ 咳エチケットの徹底、身体的距離の確保等を行う。
- (2) 試験場の下見について
試験会場の下見については、試験前日の午後より認めますが、試験室内への立ち入りはできません。
- (3) 体調不良の場合
 1. 試験当日に、38.0度以上の熱がある場合
試験当日の検温により、38.0度以上の熱がある方は受験ができませんので、あらかじめご了承ください。
 2. 試験当日に38.0度までの熱はないものの、発熱・咳等の症状のある場合
試験当日の検温により、38.0度までの熱はないものの発熱・咳等の症状のある場合や体調不良の場合は、試験会場にて速やかに試験監督者、スタッフ等にお知らせください。
- (4) 昼食時や休憩時間等について
昼食はご持参いただき、できるだけ試験室の自席での食事にご協力ください。
また、休憩時間や昼食時等の他の受験者との接触・会話は、極力控えるようご協力ください。

■ 試験実施における本学の対応

- (1) 試験監督者、スタッフ等は試験場内ではマスク等を着用して対応します。
また、日頃から体調管理に努め、体調不良者を当日業務に携わらせることのないようにします。
- (2) 試験場入口・試験室では手指消毒用の消毒液を設置します。
- (3) 試験は、試験室の座席間の距離を十分に確保して行います。
また、体育科学科、健康スポーツ科学科の学校推薦型選抜(公募制一般推薦入試)における適性検査の運動能力評価型(実技試験[運動能力テスト])についても、感染拡大の防止策を講じて実施します。
- (4) 発熱(38.0度未満)・咳等の体調不良者については、体調不良者用の別室での受験とする予定です。
ただし、地方試験会場では、別室での受験はできませんのであらかじめご了承ください。

特別措置および身体に障がいがある方への修学相談

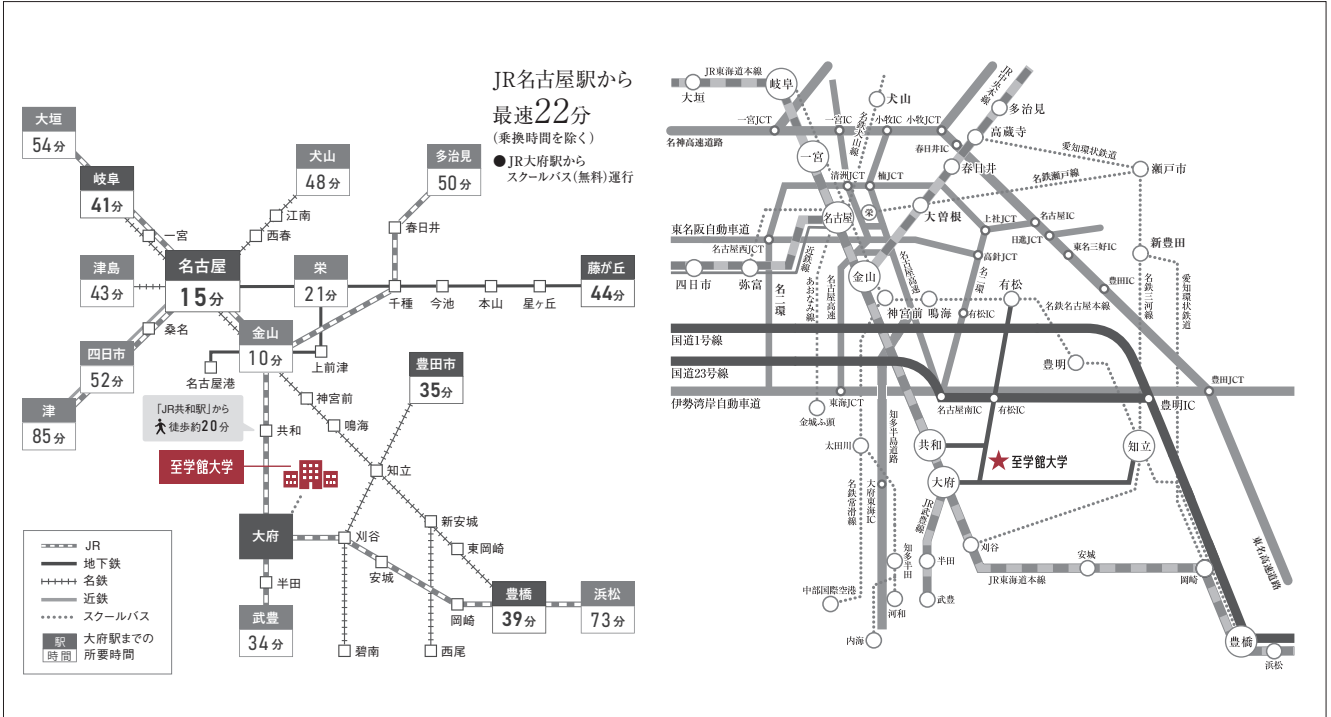
- (1) 疾病・負傷や身体に障がいのある方が出願する場合は、必要に応じて入学後の学修体制の説明を行うための面談を実施しており、面談の内容をご了解いただいたうえで出願をお願いしています。出願を希望されている方は、各試験の[出願開始日の2週間前までに必ず入試・広報課までお申し出ください](#)。[本学試験会場に限り](#)、受験に際して特別措置を講ずることがあります。
事前にお申し出の無い場合は、受験に際して配慮ができない場合がありますのでご了承ください。
なお、障がいの状況によっては、修学が困難な場合もありますので、併せてお問い合わせください。
受験上、修学上の相談については、随時受け付けています。
- (2) 出願後の不慮の事故等による負傷者、疾病者が受験時に特別措置を要する場合には、速やかに下記お問い合わせ先にお申し出ください。[本学試験会場に限り](#)、受験に際して特別措置を講ずることがあります。

お問い合わせ先：至学館大学 入試・広報課 TEL 0562-46-8861(直通)

試験会場および交通案内・宿泊について

■ 本学までの交通案内

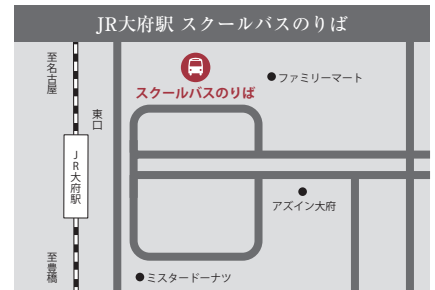
〒474-8651 愛知県大府市横根町名高山55 電話:(0562)46-8861(入試・広報課直通)



■ 試験当日の交通案内

スクールバス(無料)

- ・運行時刻等は、受験票とともに送付する「受験案内」に記載してあります。
- ・本学には駐車スペースがありませんので公共交通機関を利用してください。
- ・スクールバスのりばは右図をご覧ください。



本学会場行き スクールバスのりば
JR大府駅(東口)
発着時刻は、個別に送付される「受験案内」を参照

■ 受験生の宿泊について

[本学試験会場用]

宿泊をご希望の方は、本学に近い以下のホテルが便利です。下記へ直接お申し込みください。

ホテル	電話番号
アズイン大府	(0562)46-1313
ステーション・イン・大府	(0562)44-4000

ホテル	電話番号
あいち健康の森プラザホテル	(0562)82-0235
刈谷プラザホテル	(0566)24-3711




合格発表について

合否結果については、合否を問わず簡易書留郵便にて郵送します。大学での掲示による発表は行いません。
なお、電話、メール等による合否の問い合わせには一切応じません。

※本学では、合否電報および模範答案の取り扱いは行っていません。例年、私設業者が案内を行っていますが、
本学とは一切関係がありませんので注意してください。また、その業者とのトラブルについては、本学では一切責任を負いません。

インターネットによる合否案内

合否結果はインターネットでも確認することができますので、よく読んで利用してください。

<p>●携帯の場合 QRコードを読み込む。</p>  <p>●パソコンの場合はURLを入力。 https://navi.sgk-u.net/nyushi/gouhi/</p>		<p>合否案内サービス</p> <p>受験番号をアルファベットを含む6桁と 生年月日を西暦で8桁入力してください。</p> <p>受験番号 (6桁) <input type="text"/> 生年月日 (8桁) <input type="text"/></p> <p>例：2006年5月1日生まれの場合 → 20060501 受験番号、生年月日は必ず半角で入力してください。</p> <p><input type="button" value="照会"/></p> <p>◆受験番号、生年月日を 半角で入力してください。 例) 受験番号：D10101 生年月日：20060501</p>
<p>合否結果が画面に表示されます。</p>		

◎図はイメージであり、実際の画面とは異なる場合があります。

注意 事項

1. 当サービスでの発表は速報であり、正式な合否は本学から郵送される書類にて確認してください。
2. 操作方法や受験した学科、受験番号等の問い合わせにはお答えできませんので、「受験票」と「入試要項」は合格発表日まで保管してください。
3. 当サービスの「誤操作」「見間違い」等に対して、本学は一切責任を負いません。
4. 機材の性能や接続方法、ブラウザ設定などの利用により表示に時間がかかったり、文字化けが発生したりする場合があります。
5. 当サービスは、合格発表日の9:00～翌日の17:00に限りです。※期間外は利用できません。
6. サービス開始直後はアクセスが多く、つながりにくい場合があります。その場合は、しばらくたってから再度操作してください。

出身学校への情報開示について

本学の入学試験においては、出願書類として出身高等学校等から調査書等を発行していただいておりますので、「受験の有無」「合否結果」については、出身高等学校長宛に親展にて通知いたします。出身高等学校等への通知を希望しない受験生は、A4用紙に本人直筆で「出身学校への通知を希望しない」旨の一文と郵便番号・住所・氏名・フリガナ・電話番号・学校名を記入し捺印の上、出願書類と一緒に同封してください。
なお、通知を希望しない場合でも入学試験に関して不利益はありません。
ただし、「学校推薦型選抜」については、出身高等学校等から推薦書を出願書類として発行していただいておりますので、全ての志願者の結果を出身高等学校等へ通知します。
また、通知は出身学校に限定し、それ以外の学外他者に通知・報告を行うことは一切ありません。

個人情報の取扱いについて

- (1) 入学願書等に記入された住所、氏名、出身校、その他個人情報については、以下の発送に利用します。
・受験案内および受験票 ・合否結果通知 ・入学手続者への各種案内 ・出身学校への合否結果通知
- (2) 発送については、本学が責任を持って行います(委託をしております)。
- (3) その他、入学後における指導上の参考資料の送付や個人を特定しない統計処理に利用することがありますので、あらかじめご了承ください。

入学手続について

入学手続については、合格通知書に同封する「入学手続要項」で、納入の期日、方法等をご確認ください。

入学手続方法

- 入学手続時の学費(入学金+授業料等)の納入方法は、「一括納入方式」と「二段階納入方式」があります。入試区分によって異なりますので注意してください。
 - 一括納入方式 …… 指定期日までに入学手続時の学費(入学金+授業料等)を一括で納入する方式。
[対象入試区分] 総合型選抜、指定校・併設校推薦入試、一般入試(後期)、共通テスト利用入試(後期)、社会人特別入試、外国人留学生特別入試、帰国生徒特別入試、同窓生特別推薦入試
 - 二段階納入方式 …… 指定期日までに入学手続時の学費(入学金+授業料等)を、入学金と授業料等に分けて納入する方式。
[対象入試区分] 公募制一般推薦入試(前期)(後期)、資格・活動推薦入試、一般入試(前期)、共通テスト利用入試(前期)、共通テストプラス入試、第3年次編入学試験
- 所定の期日までに入学手続時の学費(入学金+授業料等)を納入してください。未納入のまま、それぞれの締切日を過ぎると入学資格を失いますので十分ご注意ください。
- 所定の期日までに入学手続時の学費(入学金+授業料等)を納入された方には、入学手続に必要な書類等一式を別途送付します。同封する「手続案内」を参照のうえ、指定する期日までに提出してください。
 - 誓約・保証書 ●住民票 ●卒業証明書 ●個人情報に関する同意書 ●証明用写真(2枚)

【重要】所定の期間内に入学金と授業料等手続金の納入および入学手続書類を提出した時点で入学手続が完了します。入学金と授業料等手続金の納入のみでは入学手続が完了したことにはなりませんので、入学許可はされません。
- 入学手続完了者で、2025年3月31日(月)17:00までに「入学辞退届および、授業料等手続金返還請求書(所定様式)」を提出(必着)した場合は、入学金を除く入学手続時の学費(授業料等)を返還します。
なお、一旦納入された入学金に関しては、いかなる理由があっても返還しません。あらかじめご了承ください。
- 入学手続時の学費(入学金+授業料等)納入後、異なる学科に合格(繰り上げ合格も含む)し、入学を希望する場合は、既納の学費を振り替えることができます。

入学準備のための学習について

以下の入試で入学手続を完了された方は、大学での学習を円滑に進める事を目的として、入学前教育(課題)に取り組んでいただきます。

- 総合型選抜(AO入試、アスリート入試、スポーツ入試)
- 学校推薦型選抜(公募制一般推薦入試、資格・活動推薦入試、指定校・併設校推薦入試)

学費一覧 (2025年度新入生予定)

単位：円

内 訳	学部・学科	健康科学部			
		栄養科学科	こども健康・教育学科	体育科学科	健康スポーツ科学科
前期分 (入学手続時)	入学金	220,000	220,000	220,000	220,000
	授業料	350,000	350,000	350,000	350,000
	教育充実費	210,000	210,000	210,000	210,000
	実験実習費	35,000	25,000	35,000	35,000
	小計(入学手続時)	815,000	805,000	815,000	815,000
後期分	授業料	350,000	350,000	350,000	350,000
	教育充実費	210,000	210,000	210,000	210,000
	実験実習費	35,000	25,000	35,000	35,000
	小計	595,000	585,000	595,000	595,000
合計(年額)		1,410,000	1,390,000	1,410,000	1,410,000
2年次以降納入金額(年額)		1,190,000	1,170,000	1,190,000	1,190,000

- 上記金額の他に、委託徴収費が必要です。
 - ・学生会費(9,000円(初年度入会金2,000円を含む))
 - ・教育後援会費(12,000円)
 - ・同窓会入会金(10,000円)
- 以下の課程履修費は、履修登録時に必要です。
 - ・教職課程履修費(30,000円)
 - ・管理栄養士養成課程履修費(12,000円)
 - ・保育士養成課程履修費(50,000円)
- その他、卒業年次に必要な費用として卒業記念品代(2,000円)、同窓会費(12,000円)を徴収します。
[注]金額は、予定のため変更になる場合があります。

至学館大学

<https://navi.sgk-u.net>
E-mail:info-inv@sgk.ac.jp

〈出願・お問い合わせ先〉入試・広報課
〒474-8651 愛知県大府市横根町名高山55
TEL 0562-46-8861(直) 土・日・祝休み
FAX 0562-44-0310

